

科目ナンバリング		G-MED11 5E065 PJ87			
授業科目名 <英訳>	医学研究技術実習 Practicum on Medical Research	担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 特任教授 萩原 正敏 医学研究科 特定准教授 奥野 友紀子		
配当学年	修士	単位数	2	開講年度・開講期	2025・通年不定
曜時限	その他	授業形態	実習（対面授業科目）	使用言語	日本語
[授業の概要・目的]					
<p>近年、医学研究を取り巻く実験機器・技術は長足の進歩を遂げてきています。これらの機器・技術の多様化・高度に対応するために、個々の研究者・学生が修得すべき技能も多様化・複雑化しています。医学研究支援センター（以下「センター」）では、研究設備の集中管理を行うとともに、研究者・学生への技術支援の一環として、各種の実験機器の利用講習会やセミナーを開催しています。</p> <p>本授業科目はこのセンター主催の講習会等をベースとして、多様なバックグラウンドを持つ医科学専攻の学生が様々な実験機器・技術の基礎を理解し、研究目的に必要なとする実験技術を的確に選択・利用できるようなことを目指して開講するものです。また、本実習で得られる幅広い知識は将来のキャリア選択の幅を広げるのにも役立ちます。</p>					
[到達目標]					
<p>医科学専攻学生が研究者としての技術力向上に必要な、複数の高度解析機器・技術の基礎知識・技術が習得される。また、本授業に相当する講習会は、学生のみならず他研究室・他部局の研究者等も参加することから、彼らによる意見交換等の状況に間近で触れることにより、各学生の研究テーマ以外での当該研究技術利用について理解を深める。</p>					
[授業計画と内容]					
<p>センターが開講する講習会（不定期。スケジュール・詳細はセンターのWebサイト参照）やセンターが関わる学術セミナー、シンポジウム、もしくはセンターが指定するオンライン講習会に、年間を通じて所定の時間数（60時間）以上参加することが求められます（講習会・時間の組み合わせは、原則として各履修者が自由に選択できます。ただし期間内に一回はオンサイトの講習会に参加すること）。各講習会参加後には実習レポートを提出する必要があります。</p> <p>各講習会は原則事前参加登録が必要。受講可能な講習会、学術セミナーは医学研究支援センターHP（http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/）ないし医学研究科教務情報（http://www.med.kyoto-u.ac.jp/faculty/kyoumu/class-exam/）に掲載されます。</p> <p>なお、参加費の支払いを求める講習会に関して、本講義受講登録者の参加は無料です。</p> <p>開催講習会例 操作説明会/実習（オンサイトまたはオンライン） 顕微鏡実習（共焦点顕微鏡 Leica Microsystems TCS SP8、キーエンス HSオールインワン蛍光顕微鏡 BZ-X710、X810）、フローサイトメトリー（BD FACSAriaIII セルソーター、Sony セルソーター SH800S、FlowJo）、多検体画像解析（Parkin Elmer OperaPhenix）、超遠心機安全講習 他 概要説明会（座学、原則オンライン） 粒子性状解析（マルバーン社 Nanosight NS300）、フローサイトメトリー解析講習会、関西地区化合物スクリーニング講習会（年4回程度）</p>					
----- 医学研究技術実習(2)へ続く -----					

医学研究技術実習(2)

【履修要件】

医科学専攻（修士課程）限定科目。
他専攻学生の履修：原則として認めない。

言語：原則日本語

【成績評価の方法・観点】

年間を通じて所定の時間数（60時間）以上講習会に参加し、講習会ごとにレポートを提出すること（原則メール添付での提出）。

年間を通じて1回はオンサイトの講習会に参加すること

成績は実習状況・レポート内容を総合的に判断し、評価を行う。

【教科書】

資料は講習会時に配布。

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

（関連URL）

<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/>(医学研究支援センターHP)

【授業外学修（予習・復習）等】

受講希望者は講習会参加事前に、機器名・技術名から必要な情報を参考図書・インターネット等で取得し、注目点・疑問点を整理しておくことが望ましい。また、説明会で用いられる機器のほとんどが医学研究支援センターに設置されており、講習会后自身の研究に活用することが望ましい。

（その他（オフィスアワー等））

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。